

理系大学生のための

# 太陽研究最前線体験ツアー

2014年8月25～28日

名古屋大学太陽地球環境研究所

名古屋大学理学研究科

東京大学理学系研究科

京都大学大学院理学研究科附属天文台

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部

国立天文台

# 自己紹介



## ■ 草野完也 (Kanya Kusano)

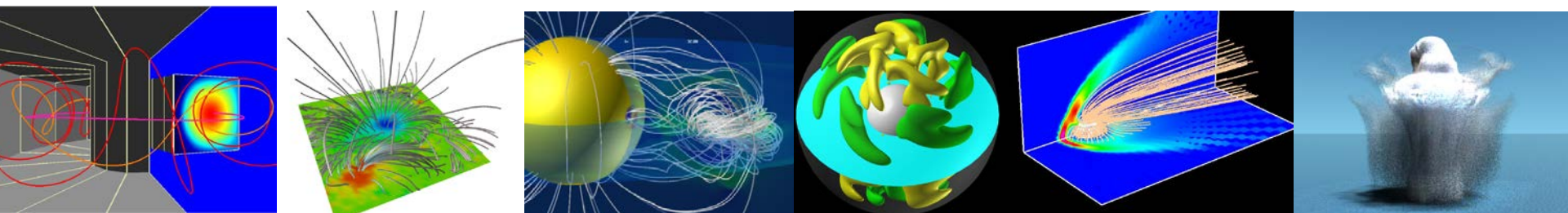
- 名古屋大学 太陽地球環境研究所 副所長・教授
- 日本太陽研究者連絡会(JSPC)会長
- 海洋研究開発機構/JAMSTEC 招聘上席研究員

## ■ 専門

- 太陽・宇宙・核融合プラズマ物理学 (plasma physics)
- 非線形電磁流体力学、ダイナモ理論 (MHD, dynamo)
- シミュレーション科学 (simulation sciences)
- 宇宙天気・宇宙気候 (space weather, space climate)
- 雲物理 (cloud physics)

## ■ 所属学会

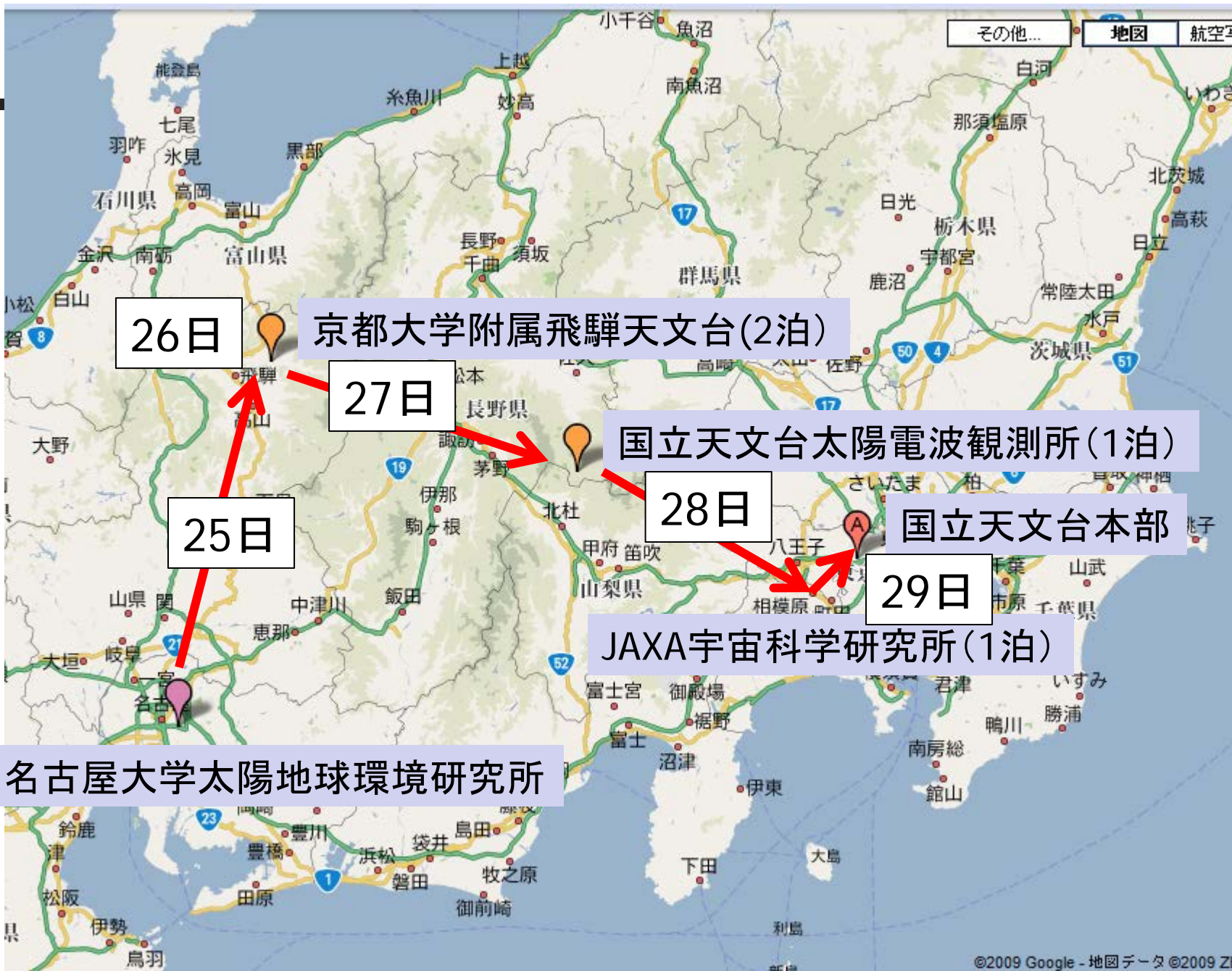
- 日本天文学会、日本物理学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、プラズマ・核融合学会、JpGU, AGU, AAS, APS, IAU



# ツアーの目的

---

- 世界の最先端を走る日本の太陽研究の実態を理解してもらい、今後の勉学・研究の糧にしてください。
- 大学院への進学、卒業研究の選択のために参考にしてもらおう。
- 大学を超えた参加者間の情報交換の場として利用してもらおう。
- 最前線の研究者と一緒に過ごし、“**とにかく太陽研究は楽しい！**”ということを理解してもらおう。



# スケジュール

## ■ 8月25日(月) 名古屋大学

11:10 最前線ツアーのねらいとガイダンス  
11:30 講義 太陽物理学入門 (今田)  
12:10 昼食+参加者自己紹介  
13:00 講義 太陽風の物理 鈴木  
13:45 講義 宇宙天気と宇宙気候 草野(14:30 休憩)  
14:45 講義+見学 STE研の紹介 草野  
15:30~16:45 質問コーナー、懇談会  
グループ写真  
17:00 出発、SAで夕食  
22:00ごろ 飛騨天文台着/泊

## ■ 8月26日(火) 飛騨天文台

午前 講義  
「太陽を調べる光の目」  
「地上太陽観測と宇宙天気」  
  
午後 見学、観測実習  
(天候次第で、講義と時間は入れ替え)  
宿泊 飛騨天文台

## ■ 8月27日(水) 野辺山観測所

8:30 飛騨天文台発、野辺山観測所へ移動  
13:00 野辺山着、昼食  
午後 講義、見学  
「電波で見る太陽」  
観測所見学  
「太陽フレアにおける粒子加速」  
宿泊 野辺山観測所

## ■ 8月28日(木) 宇宙科学研究所

8:30 野辺山観測所発、宇宙研着  
午後 講義、見学「太陽観測衛星「ひので」」  
「次期太陽観測衛星SOLAR-C」  
宿泊 宇宙科学研究所

## ■ 8月29日(金) 国立天文台

午前 国立天文台三鷹キャンパスへ移動  
講義「コンピュータの中の太陽」  
講義「太陽内部のダイナミクス」  
午後 天文台内見学  
15:00 解散

# 注意事項

---

- 各観測所滞在中は担当教員の指示にそれぞれ従ってください。
- 具合が悪くなった場合は、各観測所の職員または添乗者へすぐに申し出てください。
- 全行程、京大大学院生1名が添乗者としてバスに同行します。
- 費用(9,000円の予定)は飛騨天文台でお支払いください。
- 本日配布した名札はツアー終了まで利用します。なくさずに持ち歩いてください。